

会 議 録

(1 / 7)

会 議 の 名 称	令和8年度 第1回坂戸市市民参加推進会議
開 催 日 時	令和8年5月14日(木) 午後3時00分 開会 ・ 午後4時34分 閉会
開 催 場 所	坂戸市役所 4階 402会議室
議長(委員長・ 会長)の氏名	柳澤智美会長
出席者(委員)の 氏名・出席者数	久保彰子委員、松林豊委員、高橋奈穂委員、 森川理江委員、島和男委員 計5名
欠席者(委員)の 氏名・欠席者数	矢島秀章委員 1名
事務局職員の 職・氏名	市民部 福島部長、東次長 市民生活課 片野課長、徳永課長補佐、小澤主任、 仲村主任
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 挨 拶 3 審議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 坂戸市提案型協働事業補助金について (令和8年度申請団体のヒアリング、令和7年度実施 団体の報告) (2) 坂戸市の市民参加手続について (令和7年度実施状況、令和8年度実施予定) (3) その他 4 閉 会
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 資料1 令和8年度提案型協働事業 ・ 資料2 令和7年度提案型協働事業 実施報告 ・ 資料3 坂戸市の市民参加手続について

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶 会長挨拶</p> <p>3 自己紹介 令和8年度事務局職員紹介</p> <p>4 審議事項</p>
事務局	<p>(1) 坂戸市提案型協働事業補助金について 令和8年度提案型協働事業の申請及びヒアリングについて、資料1のとおり説明。</p>
会長	<p>これより令和8年度申請団体のヒアリングを実施する。</p>
委員	<p>【令和8年度申請団体ヒアリング】 地域食堂みんなでここ de ごはん 開催地区を拡大することだったが、今年度の計画では、昨年度と同じ会場での開催となっている。可能であれば、最後の方に新たな地区で実施するのはどうか。</p>
団体	<p>昨年に利用者から新たな地区で開催してほしいと話があり、開催するにあたって集会所を使用したいため、該当地区の区長と会場の話し合いを行った結果、来年度から区長が変わってしまうため、開催は来年度に持ち越して欲しいと言われた。今年度採択されたら、新しい区長に挨拶に伺い、了承が得られれば、今年度中に新たな地区で開催をしたいと考えている。</p>
委員	<p>開催地区が増えたら、全体の開催回数も増えるのか。</p>
団体	<p>スタッフの人数次第で、開催回数を増やすか、回数は増やさず開催場所を変更するか検討する。</p>
委員	<p>次年度以降は補助金の申請ができなくなるため、料金収入と材料費が同額になっていないと今後の運営が厳しいのではないか。</p>
団体	<p>採択されていない期間も地域食堂を実施しており、事前予約数から利用収入の見込みに鑑みて、材料費を調整している。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	食事の提供方法をビュッフェ形式にすることで、それぞれが食べられる量を提供することができ、食育等も育まれると思うがいかがか。
団体	キッチンカーから配膳されるという楽しさを提供しているため、ビュッフェ形式は考えていない。配膳する際も食べられる量を聞きながら提供している。前は、おかずをキッチンカーから提供し、ご飯は自分で盛る形をとったが、ごはんも残ることなく提供できたため、今後はこの形式を実施していこうと思っている。
委員	昨年までは、こども家庭センターと高齢者福祉課が協働課となっていたが、今年度から高齢者福祉課が協働課ではなくなった理由は。
団体	こどもから高齢者までを対象とした事業であるため、高齢者福祉課にも協働課となってもらっていたが、高齢者の利用が増え、通りがかりの人にも利用してもらえるようになったため、こども家庭センターと市民生活課とした。
委員	現在、三芳野地域交流センターで開催していると思うが、新たな地区で開催するにあたって、勝呂地域交流センターで開催できないのか。
団体	やってほしいと声をかけていただいた方の地区が勝呂地域交流センターでは少し遠いので、新たな地区で行う場合、開催場所を該当地区の集会所とし、調理は三芳野地域交流センターで行う形で考えている。
会長	昨年までの統計上、地区ごとに特徴はあるのか。
団体	中小坂はこどもが多いため、利用者もこどもが多い。中小坂は予約もすぐに埋まってしまう。北坂戸団地も予約はすぐに埋まる。当日は通りすがりの方がよく利用してくれる。
事務局	(欠席している委員から質問があり、事務局が代読する。) 勝呂地区での新規立ち上げにおいて、地域ボランティアの確保方法や協力団体の見込みはどの程度あるのか。
団体	ボランティアは継続して募集し、昨年ボランティアをやって

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
団体	<p>いただいた方には声をかける予定。新たな開催地区では、まず自治会等の開催地区の方の協力がないと開催できないため、理解していただくために、話し合いを進める。</p>
委員	<p>ふれあいスペース 103～東坂戸のよりみちテラス～ 多世代交流がなかなかできなかったとのことだったが、今年度はそこを改善するためにどのような計画を立てているのか。</p>
団体	<p>こどもが喜ぶ遊びはどんなものがあるのか学校の先生に聞いたところ、昭和世代が遊んだコマやめんこ等が好評とのことだった。このような遊びを取り入れてイベントを実施すれば、多世代交流ができるのではないかと考えている。</p>
委員	<p>多世代が集まるためにイベントのPRを工夫した方が良い。地域の実情に合った形で開催できればよいと思う。</p>
委員	<p>子ども向けのイベントは土日に実施するのか。</p>
団体	<p>土日や長期休みに実施予定である。昨年も子供向けのイベントについては土日に開催した。</p>
委員	<p>チラシの配布先はどこを考えているのか。</p>
団体	<p>団地内の掲示板、上谷小学校、三芳野小学校、住吉中学校及び近隣の幼稚園に配布を行っている。</p>
会長	<p>イベントの日程を周辺地域のイベントに被らないように配慮していただきたい。</p>
団体	<p>極力配慮をしているが、イベントに適している時期に様々なイベントが集中してしまうため、再度検討する。</p>
委員	<p>みんなの茶の間坂戸 委員名簿にオブザーバーとあるが、この方たちとはどういった関係なのか。</p>
団体	<p>自ら事業を実施しているような地域包括の担当者等の支援者である。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	オブザーバーは専門的な知識を持ち、定期的に活動に従事する方のことか。
団体	そうである。 継続して活動していくためには人手が必要であることから、スタッフ募集に力を入れる。
委員	高齢者であれば平日の昼間でも通えるが、こどもはこの時間だと通えないと思われる。
団体	高齢者がメインであるため、この開催時間としている。日曜日に開催できればこども等も通いやすいと思う、今後の課題とする。
委員	長期休みに開催したらこどもも通いやすいと思う。
団体	長期休みに開催できるようスタッフを増やしていきたい。
委員	開催場所はどこを想定しているのか。
団体	理想は空き家を借りて常設で開催しようと考えたが、空き家が見当たらず、空き家を借りると賃料等もかかるため、公共施設である勤労女性センターを使用することとした。
委員	スタッフを増やしていきたいとのことだったが、どのような立ち位置のスタッフを希望しているのか。
団体	会場準備で椅子や机の移動や周知活動でチラシの配布等を行っているため、それが対応できるスタッフを希望している。利用者と一緒に楽しんでもくれる方を見つけないか。
事務局	(欠席している委員から質問があり、事務局が代読する。) 坂戸市全域への展開を目指すがあるが、開催場所が勤労女性センターと文化会館に限定されている理由は。今後の拡大計画はどのように考えるか。
団体	勤労女性センターが使用できなかった場合に文化会館としている。包括支援センターごとに拠点を作りたいと考えている。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	Sky' s 病院の送迎は、一緒に病室まで行くのか。
団体	本人からの希望があれば病室まで行くこともある。医者からも了承を得て一緒に説明を受けている。
委員	病室まで付き添っていると病気等の深刻な話を聞いてしまい、支える側のメンタルが心配になる。ぜひ活動を続けて欲しいが、支える側の負担にならない程度に活動して欲しい。
委員	利用者が利用したいのに拠点が遠くて利用できない等の問題はありますか。
団体	地区ごとに範囲を分けているため、そのような問題はない。もし利用者が重なってしまい、担当地区の団体が対応できない場合は、他の地区の団体が対応するような体制をとっている。
委員	利用料が団体によって違うとのことだが、利用者にとっては安い方を利用したいために範囲外の団体へ電話してしまうことが考えられるため、利用料を一律にできないのか。
団体	団体の中でも協議したが、その地区の現状に沿って金額を設定しているため、一律にする予定はない。
委員	団体の周知はどのように行っているのか。
団体	社会福祉協議会や地域交流センター等へチラシの設置や民生委員や区長会の総会で団体周知のチラシを配布した。
委員	担い手は確保できているのか。
団体	担い手の確保も課題であるため、力を入れていきたい。
事務局	(欠席している委員から質問があり、事務局が代読する。) 講座を5地区で開催するとのことだが、各地区の開催場所や開催規模はどのように考えているのか。
団体	入西地域交流センター、東坂戸団地内、北坂戸団地内で実施予定であり、2地区は未定である。会場のキャパシティによって参加者数は調整しながら参加者を募りたい。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	送迎は利用者から有償で行っているのか。
団体	有償で行っている。利用料の90%は支援者へ、10%は団体資金としている。団体を立ち上げて Sky' s に入りたいという方もいるが、利益を重視すると続かないといったこともある。
	【ヒアリング終了】
事務局	令和7年度提案型協働事業の実施結果について、資料2のとおり報告。
事務局	(2) 坂戸市の市民参加手続について 資料3のとおり説明。
委員	令和8年度の市民参加手続の実施予定について、No. 54～70は今までであったものか。また、運営協議会のほかに審議会があるのか。
事務局	今年度から予定されたものであり、派生して何かを行うようなものではないと思われる。
事務局	(3) その他 次回の開催日は、6月18日(木)午後2時からを予定している。
	4 閉会